

救急総合診療科 救急集中治療科

主な対象疾患

外傷（外傷性気胸、高エネルギー外傷、多発外傷など）

重症患者（心肺停止、ショック、呼吸不全、敗血症、薬物中毒、多臓器不全、重症熱傷など）

複数の診療科領域にわたる救急患者

診療科の特徴

当院救命救急センターは、茨城県北部地域で唯一の救命救急センターとして2012年10月に運用を開始しました。24時間365日体制で1次から3次まで幅広く救急患者に対応し、救急車搬送の応需率は、2020年平均99.6%の受け入れ実績があります。2次を含むすべての救急車対応に加え、ウォークイン患者も救急集中治療科・救急総合診療科が担当し、治療を行なっています。

入院診療も行っており、ICU18床、CCU6床の計24床の集中治療ベッドを有しています。軽症外傷や不明熱などの臓器横断的な疾患、重症外傷や敗血症、重症呼吸不全、心肺停止蘇生後などの重症疾患を担当し、ECMO（体外式膜型人工肺）などを駆使した集中治療管理を行っています。その他に、院内急変や術後管理もICUで対応します。なお、2023年4月から2名の感染症専門医が当センターに赴任し、救急集中治療の最前線で感染症の専門診療にあたっています。

当センターの特徴として、ラピットカー・ドクターカーを用いた病院前診療があげられます。心肺停止、多発外傷、高エネルギー外傷、多数傷病者発生事案などに対し、医師や看護師を乗せて現場へ直接出向き、一人でも多く社会復帰に繋がられるよう、迅速な救命処置を行っています。また、災害発生時は、DMAT（災害派遣医療チーム）を編成し、災害医療にあたります。

当院では、地域の先生方からの緊急性のある患者さんに対応すべく、2017年9月より「医療機関専用ホットライン」の運用を開始しております。「緊急性のある患者さん」については、平日・休日にかかわらずホットラインをご利用いただくことで救命救急センター（救急総合診療科）が迅速に対応いたします。

メッセージ

2023年4月から救急救命センター長を拝任いたしました。当救命救急センターは、一次救急から三次救急まで幅広い重症度に対応しており、24時間体制で茨城県北の医療を支えています。『断らない救急』を理念に地域の皆様が安心して暮らせる救急医療体制を整備しています。

救急医療体制の維持のため、急性期の治療終了後は、紹介元の医療機関へ逆紹介させていただくことがありますので受入れのご協力をお願いいたします。

センター長
橋本 英樹

診療実績

1. 救急患者数

		日中			夜間			小計	うち入院
		平日	休日	計	平日	休日	計		
救急車	2020年	1,657	758	2,415	2,034	996	3,030	5,445	1,711
	2021年	1,727	719	2,446	2,066	951	3,017	5,463	1,779
救急車以外	2020年	705	2,887	3,592	3,938	2,546	6,484	10,076	2,090
	2021年	836	2,866	3,702	4,243	2,517	6,760	10,462	2,216

2. 程度・救急区分別患者数(2021年)

日中					夜間				
軽症	中症	重症	(うち死亡)	計	1次(帰宅)	2次(入院)	3次(救急蘇生)	DOA(心肺停止)	計
6,955	7,823	1,147	(217)	15,925	8,520	6,318	823	264	15,925

医師紹介

センタ長 橋本 英樹(はしもと ひでき)

主任医長 小山 泰明(こやま やすあき)

主任医長 高橋 雄治(たかはし ゆうじ)

医長 望月 将喜(もちづき まさき)

医長 中野 秀比古(なかの ひでひこ)

医長 池知 大輔(いけち だいすけ)

医長 本木 麻衣子(もとき まいこ)

医員 脇本 優司(わきもと ゆうじ)

医員 米村 拓(よねむら たく)

医員 渡邊 達也(わたなべ たつや)

◆お問い合わせ◆

(株)日立製作所日立総合病院

地域医療連携室

〒317-0077 茨城県日立市城南町二丁目1番1号

TEL: 0294-23-8343

FAX: 0294-23-8412